

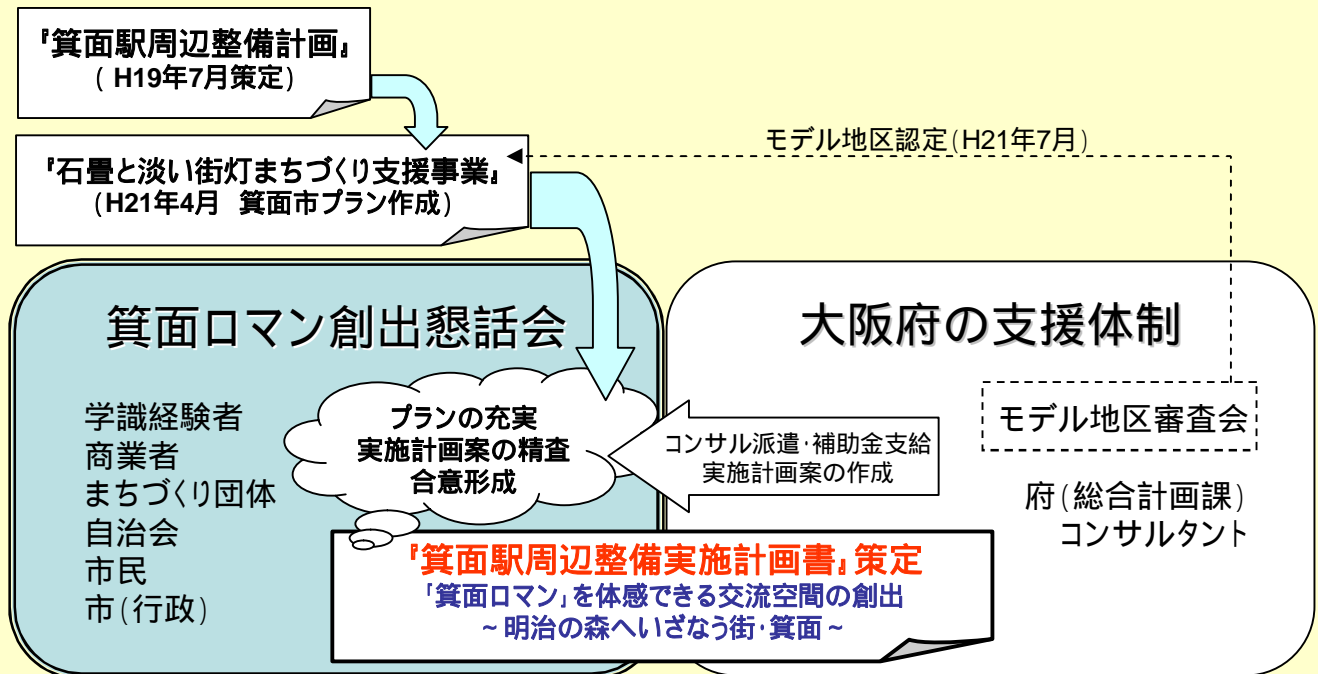
箕面ロマン創出懇話会の運営について

懇話会の位置づけ

懇話会の役割

平成19年7月に策定された「箕面駅周辺整備計画」をベースとし、石畳と淡い街灯まちづくり支援事業のコンセプトに沿った明治情緒溢れるまちづくり（箕面ロマン）の具現化方法について協議します。

懇話会は、箕面駅周辺整備実施計画案について精査・検討し、関係者・府・市が一定の共感を得る『箕面駅周辺整備実施計画書』を策定します。



懇話会の開催

2009年（平成21年）12月末までに4回程度の開催を予定します。議事進行によっては、回数が増減等について委員に諮り、必要に応じた措置を取ります。

- 第一回目（10月27日）キックオフ、H19整備計画振り返り、箕面市提案プランの確認
- 第二回目（11月中旬）まちづくり実施計画書(案)の提示及び検討
- 第三回目（11月下旬）まちづくり実施計画書(改)の提示及び検討
- 第四回目（12月中旬）まちづくり実施計画書の策定

事業完了年度はH23年となります。それまで懇話会は年1～2回程度継続開催し、事業の進捗をチェックします。H23年度末に事業完了報告書を作成し懇話会を閉会します。

ワークショップ・パブコメ

平成19年7月策定の「箕面駅周辺整備計画」を担保するため、改めてワークショップ及びパブリックコメントを実施する予定はありません。（ ）

また、第二回箕面ロマン創出懇話会より、市民に公開し傍聴を可とします。

事業の詳細を検討する等の必要により、委員独自で自主的な研究の場として勉強会・集会等を実施されることは妨げられるものではありません。